

# 地区会員交流委員会について



# 地区会員交流委員会の役割とは・・・



- クラブの例会で会員同士の親睦を深めるだけでなくクラブを超えた会員の活動を通じて、お互いに成長してより良い関係構築を図れるような活動をします。

そのために、委員会は具体的に以下のことを本年度は実行いたします。



# ①フレッシュ交流会の開催



- 例年実施している新会員及び歴の浅い会員に対し、地区内の交流と「ロータリーとは」を主に、親睦と学びの場所を提供いたします。そして会員の皆様にロータリーは楽しいと感じていただき、退会防止に繋げ、さらにはクラブの活性化につながるような交流会にいたします。



②ガバナー補佐が企画する  
「地区ロータリー研究会(仮)」  
の主催



- ガバナー補佐の皆様が企画される「地区ロータリー研究会(仮)」の主催をいたします。  
ガバナー補佐と緊密な連携を図り実りのある企画にしていきます。



③要請があった場合、地区研修・協議会  
並びに地区大会実行委員会に協力



- 地区研修・協議会や地区大会などは多くの会員が集うイベントです。交流の機会として、少しでもお手伝いができる体制を作ります。



# ④世界ポリオデーのイベントに協力



- 公共イメージ委員会が主催する「ポリオデー」のイベントに委員会で参加し、会を盛り上げると共に交流を深め、イベントの意義を理解してもらえよう努めます。



⑤各クラブへ訪問し地区交流委員会の理解をして頂き浸透させる



- 各クラブを訪問してクラブ会員との「親睦」を深め、地区の会員交流委員会の活動内容を理解していただきます。



## 会員交流委員会 3-Year Rolling Goals

	2024-25年度	2025-26年度	2026-27年度
<b>【数値目標】</b>			
①フレッシュ交流会の開催人数	120名	130名	150名
<b>【地区会員交流委員会】</b>			
①各委員のクラブ訪問	6クラブ	6クラブ	6クラブ
②ロータリーの親睦活動についての理解と実践			
③他地区クラブへのメイクアップ		1クラブ	1クラブ
④委員会テーマの作成	ロータリーマジックを体感してみないか？		
<b>【他委員会との連携】</b>			
①ラーニング委員会との連携・フレッシュ交流会の開催			
②クラブ管理運営委員会との連携			
③公共イメージ委員会との連携（ポリオデーイベントの協力）			
④地区増強委員会との連携			
⑤R財団・米山委員会と財団学友・米山学友チャリティー音楽会実施	270名		
⑥G補佐の企画する「地区ロータリー研究会(仮)の主催			
⑦地区研修・協議会と地区大会実行委員会に協力（要請がある場合）			
<b>【各クラブへの対応】</b>			
①地区会員交流委員会への理解			
②地区会員交流委員会へのイメージ作りの浸透			
③地区同好会の紹介・参加・入会までを計画的に促す			